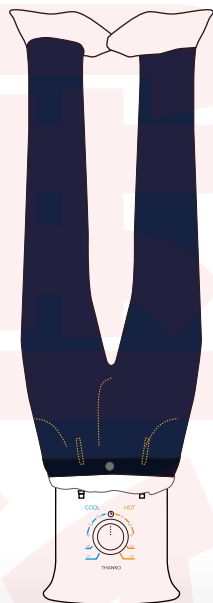
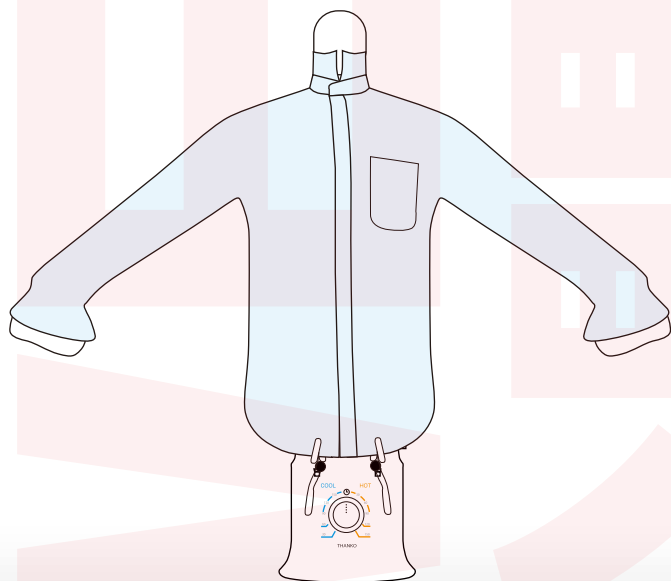


取扱説明書

型番：TKNICLOS

201908.V1.01 0



THANKO

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



してはいけない「禁止」内容のものです。



必ず実行していただく「指示」内容のものです。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。



水まわり、浴室など湿気の高い場所で使用したり、水につけたり、水をかけたりしない(感電・ショート・火災・故障の原因)



汚れた際は、乾いた布などで拭いてください。シンナーなど揮発性のある液体で拭かないでください。



煙が出ている、変な音や匂いがする場合には直ちに使用を中止してください(感電・怪我の恐れ)



交流 100V(50/60Hz) 以外では使わない。日本国内以外では使わない(火災の原因)



使用後は電源スイッチを切ってから、電源プラグをコンセントから抜く。(感電やけがの原因になります)



ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。(感電・怪我の恐れ)



電源コードを本体に巻きつけない。火災・感電の原因になります。



電源プラグにほこりが付着しないように定期的に掃除する。ショート・火災の原因となります。



子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない。(感電・怪我の恐れ)



使用中は側を離れない



屋外やほこり・粉塵の多い場所、高温の場所で使用・保管しない。火災・感電の原因になります。



電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む。



分解・修理・改造しない。(火災・感電・けがの原因)
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理は弊社サポートにご相談ください。



スプレー(殺虫剤・整髪料・潤滑油など)をかけたり、引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のものの近くで使用しない。



油煙の舞う場所や近くで使用しない。(爆発や火災の原因)



製品のすき間や開口部にヘアピンや針金などの異物を入れない。(火災・感電・けがの原因)
異物が入ったときは、弊社サポートにご相談ください。

異常・故障時には、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く。発煙・火災・感電のおそれがあります。

〔異常の例〕

- ・風が出ない
- ・風が時々止まる
- ・内部が真っ赤になり煙が出る
- ・本体や電源プラグ、電源コードが異常に熱かったり部分的に変形・破損している
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・触れるとビリビリ電気を感じる
- ・本体内部で異物が動く音がする

安全上のご注意

必ずお守りください



吸気口や吹き出し口が破損している
その他の異常や故障があった場合、
直ちに使用を中止し、弊社サポートま
でご連絡ください。



吸気口や吹き出し口に髪の毛やほこりが
ついたときは、やわらかい歯ブラシなど
で取り除く。



吸気口や吹き出し口を塞がない。
過熱してやけどや火災の原因になりま
す。

過熱してやけどしたり、ほこりが吸い込ま
れて発火したりする原因になります。吸
気口はこまめに(月1回以上)お手入れし
てください。

⚠ 注意

この警告に従わずに、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性
が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示して
います。



使用中や使用後は、吹出口がしばらく高
温になっているので触れない。
使用中・使用直後は、吹き出し口周辺は
熱くなるので、手で直接触らない。
(やけどの原因)



電源コードをよじれさせない。
電源コードが破損して、火災の原因にな
ります。



スイッチを入れたままその場を離れな
い。燃えやすいものや熱に弱いものの上
に置かない(火災の原因)



衣類以外の用途、ペット、衣類、靴など
に使用しない(やけどや火災の原因)
業務用など家庭用以外で使用しない。
本製品は家庭用として設計されていま
す。業務用など家庭用以外に使用すると
火災などの原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを
持たずに必ず電源プラグを持って引き
抜く(火災・感電の原因)

⚠ 危険

この警告に従わずに、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性
が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示して
います。

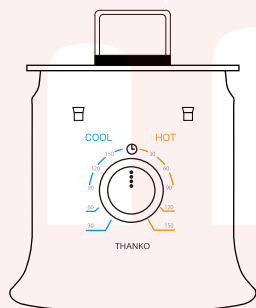
長時間使用しない場合や、使用を終えた時には必ず電源プラグをコンセントから抜き保管する。

布などで覆ったりしない(本体の変形、火災の原因)

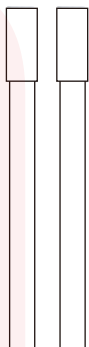
落としたり、ぶつけたり、大きな衝撃を与えない(火災の原因)

使用直後の本体は高温となりますので、ご注意ください。

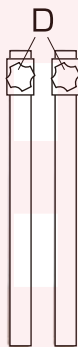
製品一覧



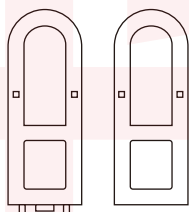
A



B



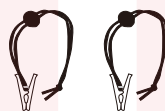
C



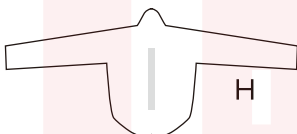
E



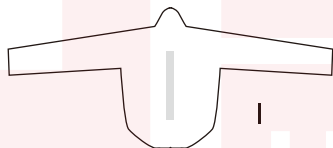
F



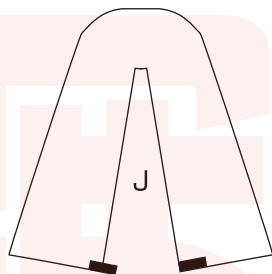
G



H



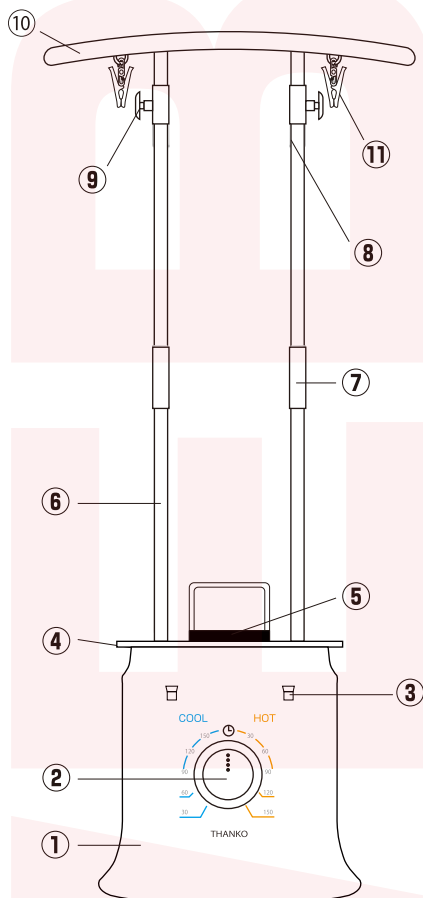
I



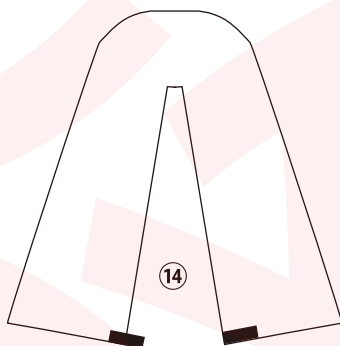
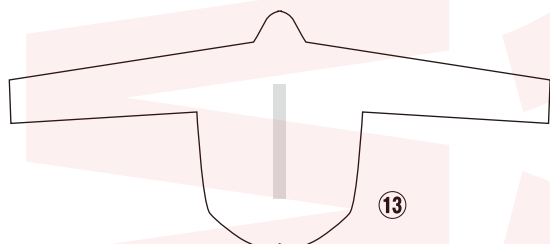
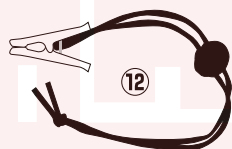
J

番号	名称	数
A	モーターユニット	x1
B	下部ロッド	1 セット (x2)
C	伸縮ロッド	1 セット (x2)
D	調整ネジ (C に付属)	1 セット (x2)
E	ハンガー	1 セット (x2)
F	クリップ	x4
G	コード付きクリップ	x4
H	エアバッグ M	x1
I	エアバッグ L	x1
J	ズボンエアバッグ	x1

各部名称



- ① モーターユニット
- ② タイマー
- ③ フック
- ④ 取付フランジ
- ⑤ ベント
- ⑥ 下部ロッド
- ⑦ ストッパー
- ⑧ 伸縮ロッド
- ⑨ ネジ (高さ調整用)
- ⑩ ハンガー
- ⑪ クリップ
- ⑫ コード付きクリップ
- ⑬ シャツエアバッグ
- ⑭ スボンエアバッグ



電源ケーブルを取り出す

- ① 背面の吸気ガードを取り外します。 ③ 内部に電源ケーブルがありますので、取り出してください。



- ② 穴が空いている部分に指を入れて、引き出してください。吸気ガードが外れます。



- ④ 電源コードを下の写真のように、右下の部分に通します。

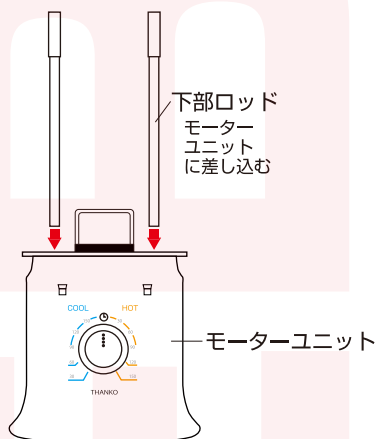


- ⑤ 吸気ガードを、上側の爪を引っ掛けてから元の状態に戻してください。



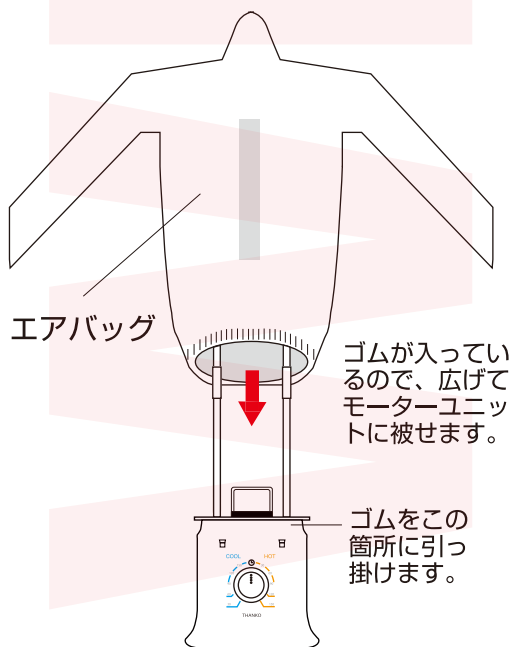
シャツを乾燥させる 1/3

- ① モーターユニットに、下部ロッドを（左右1セット）差し込みます。

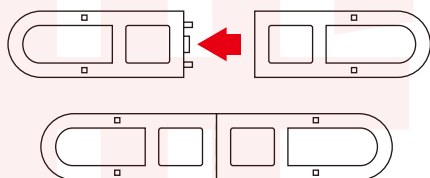


- ② エアバッグMまたはLを、モーターユニットに取り付けます。

※ご使用のシャツのサイズに合わせて、MかLをお選びください。



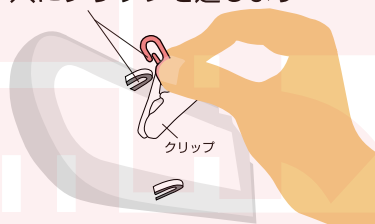
- ③ ハンガー1セット（左右2つ）を、押し込んで1つにします。



- ④ ハンガーに、クリップを取り付けられる穴が4箇所あります。クリップ4つを取り付けてください。



穴にクリップを通します



4箇所クリップを取り付けてください

- ⑤ 伸縮ロッドの高さ調整をします。



調整ネジを緩め、先端を引っ張ると長さの調整ができます（調整後は調整ネジを締めてください）

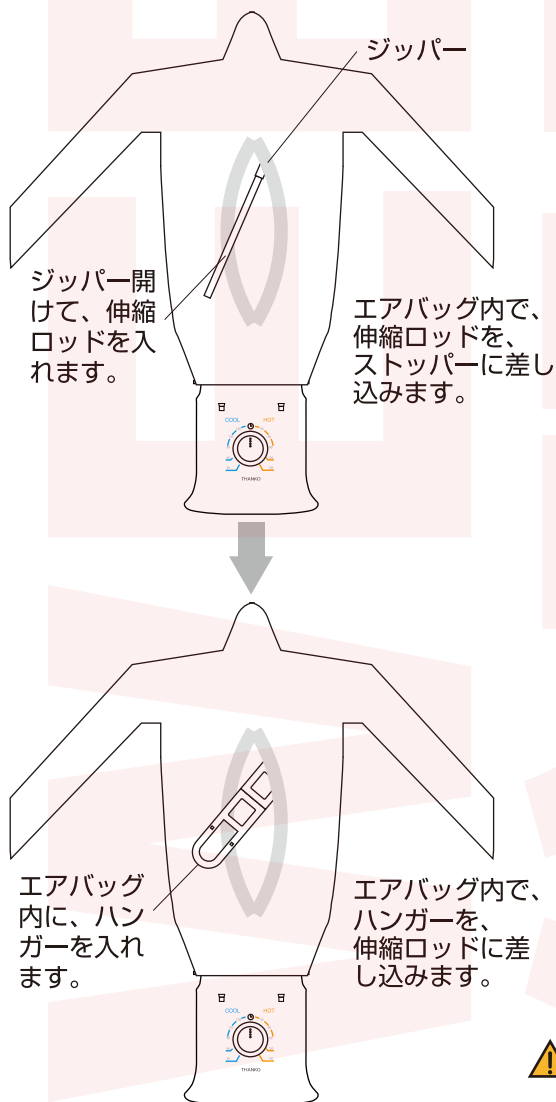
シャツの場合は、左図のように短くしてご利用ください。

組み立て後、短いと感じた際は、長さを調整してください。

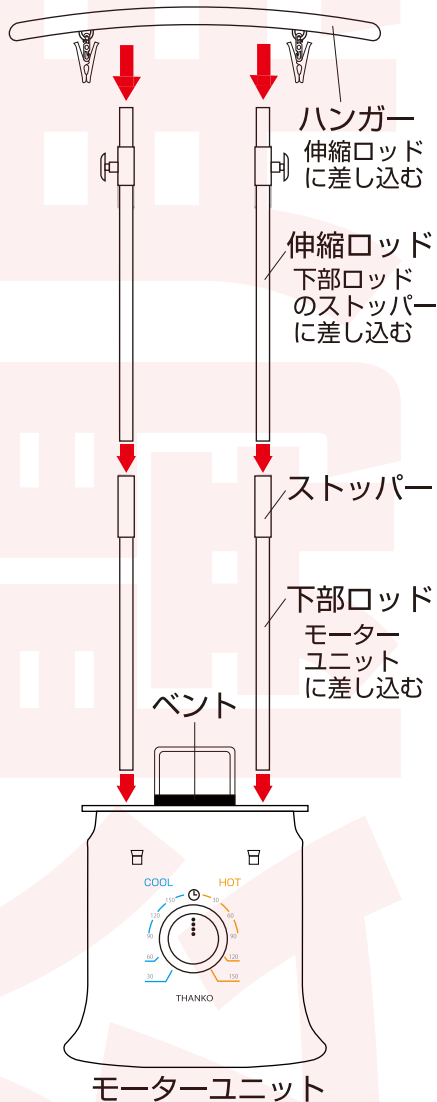
シャツを乾燥させる 2/3

- ⑥ エアバッグのジッパーを開け、エアバッグ内で伸縮ロッドとハンガーを組み立てます。

右図の組み立て状態を確認してから作業を行ってください。



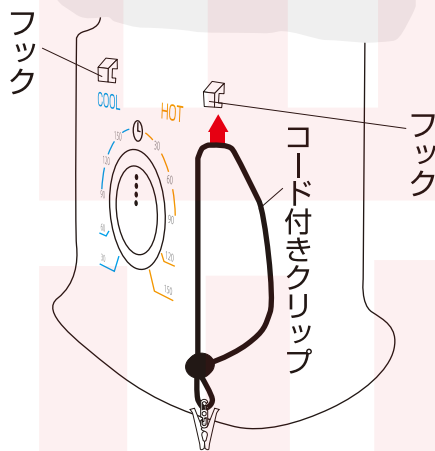
エアバッグを外した状態の組み立て状態



⚠ ベントからは、高温の風が吹き出します。ご利用中は、十分ご注意ください。

シャツを乾燥させる 3/3

- ⑦ モーターユニットのフックに、コード付きクリップを下から入れて引っ掛けます。

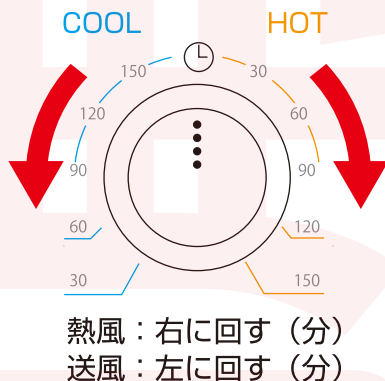


表面：左右2箇所 背面：左右2箇所、計4箇所にコード付きクリップを取り付けます。

- ⑧ エアバッグに、洗濯の終わったシャツを着させます（シャツのボタンは、全て留めてください）



- ⑨ 電源プラグをコンセントに接続し、タイマーを回します。



ワイシャツ乾燥時間の目安（熱風）

通常コースの洗濯・脱水後	約 30 分
ドライコースの洗濯・脱水後	約 50 分
手洗いで洗濯・手で絞った場合	約 80 分

※シャツの種類、室温、脱水性能により異なります。

- ⑩ 温風が出て、エアバッグが膨らみます。完全に膨らんだら、シワが伸びるように整えてください。



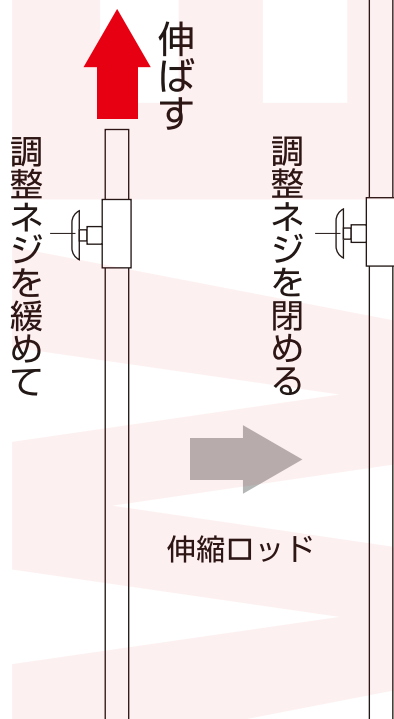
※乾燥後は、ハンガーにかけてください。

ズボンを乾燥させる 1/3

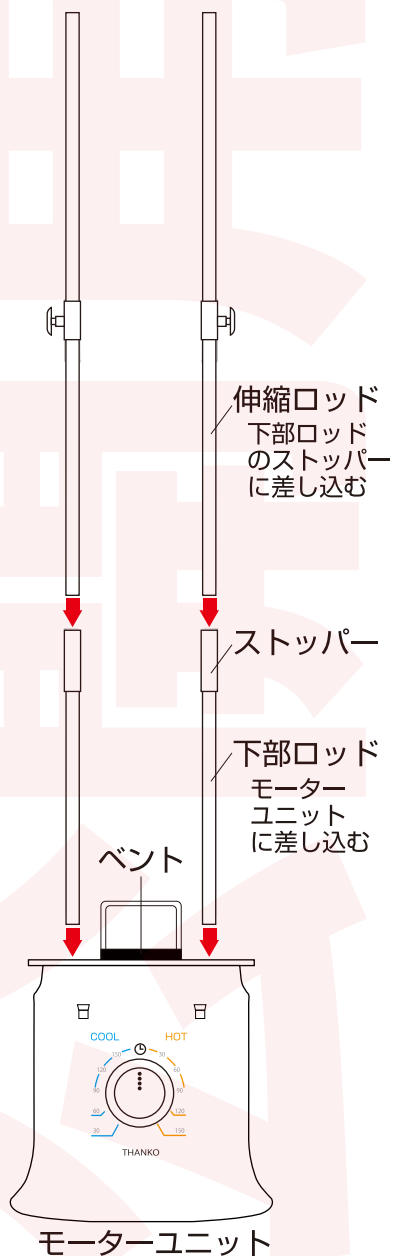
- ① 伸縮ロッドを、一番伸ばした状態にします。

調整ネジを緩め、先端を引っ張ると長さの調整ができます（調整後は調整ネジを戻して閉めてください）

ズボンの場合は、一番伸ばした状態でご利用ください。

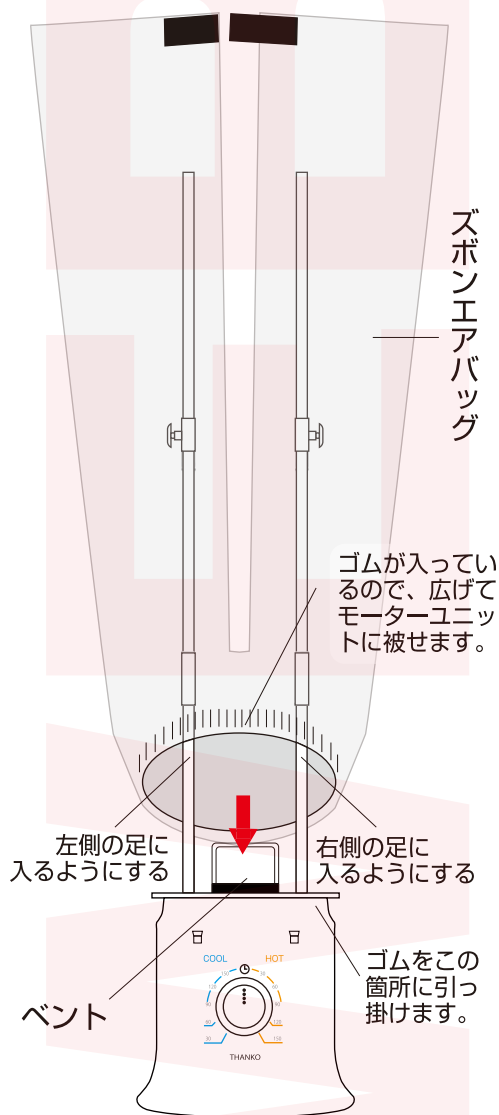


- ② 下図のように、組み立てます。

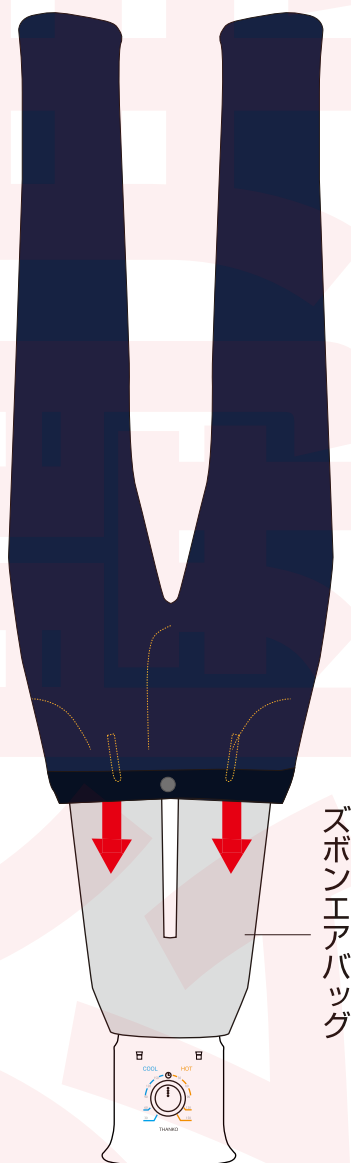


ズボンを乾燥させる 2/3

- ③ ズボンエアバッグを、モーターユニットに取り付けます。



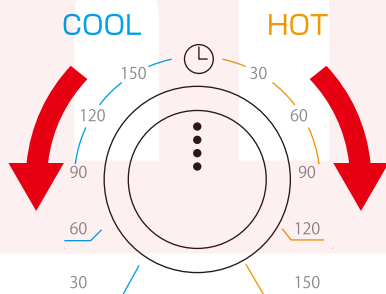
- ④ ズボンエアバッグの上から、ジーンパンなどのズボンを履かせます。



ベントからは、高温の風が吹き出します。ご利用中は、十分ご注意ください。

ズボンを乾燥させる 3/3

- ⑤ 電源プラグをコンセントに接続し、タイマーを回します。



熱風：右に回す（分）

送風：左に回す（分）

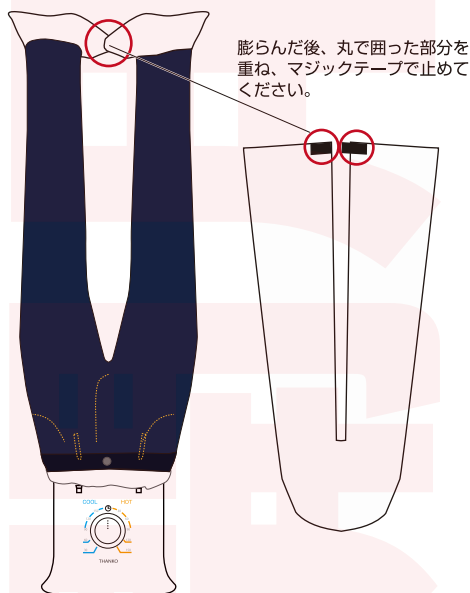
ジーパン：乾燥時間の目安（熱風）

通常コースの洗濯・脱水後	約 100 分
--------------	---------

※種類、室温、脱水性能により異なります。

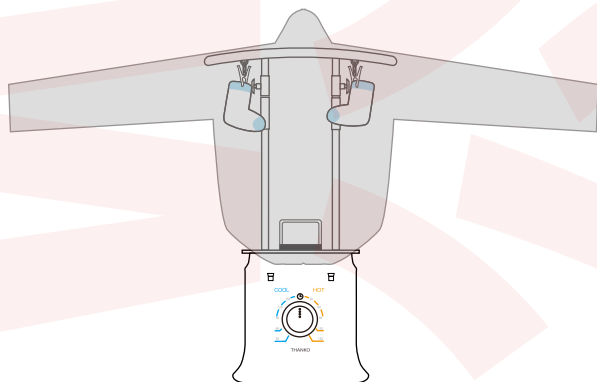
※乾燥後は、畳んでください

- ⑥ 温風が出て、エアバッグが膨らみます。完全に膨らんだら、シワが伸びるように整えてください。



エアバッグ内で乾燥させる

「シャツを乾燥させる」の項目を参考に、組み立ててください。エアバッグのジッパーを開けて、ハンガーに取り付けられたクリップに、ハンカチ・下着・靴下などを挟んで乾燥させることができます。



仕様

サイズ	本体：295x160x330 mm
	エアバッグ (L)：
	高さ 1060 mm x 腰 560 mm x 上袖 610 mm x 下袖 570 mm
	エアバッグ (M)：
	高さ 900 mm x 腰 500 mm x 上袖 610 mm x 下袖 570 mm
	ズボン：高さ 1320 mm x 幅 660 mm
ケーブル長：	180cm
定格電圧：	100V
定格周波数	50 / 60Hz
定格消費電力	1250W
タイマー	0～150 分

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、説明書記載の内容と異なる場合があります。

故障かなと思ったら

電源が入りません。

- ・ 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？
- ・ 別のコンセントで正常に動作するかご確認ください！
- ・ タイマーはセットしていますか？

異音が出ます。

- ・ 排出口がふさがれていませんか？

使用中、電源が切れて終了してしまいます。

- ・ 過熱し過ぎると、安全スイッチが働き自動的にオフとなります。しばらく動作を停止し、温度が下がってから再度電源を入れてご利用ください。

異臭が出ます。

- ・ 初めて使用した場合、製造時の残留物が原因でわずかな臭いがすることがあります（無害です） しばらく動作させると臭いがなくなります。

風量が弱い・弱くなった

- ・ フィルターが汚れていないか確認をしてください（5ページ参照） 埃が溜まっている場合は、掃除機などで吸い取ってください。

豐 匪
山 匪
之 從

サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください（お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます）

記載内容に不備がある場合、新しいマニュアルを公開している場合がございます。ダウンロードページをご確認ください。

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&Aページに記載している場合がございます。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

■メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください。

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコーカスタマサポート（修理品の送付先）

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329

（月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く）

メールアドレス：**support@thanko.jp**

販売元  **THANKO**

〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-9-8
神田石川ビル4F サンコー株式会社

TEL : 03-3526-4328

FAX : 03-3526-4329